

## 平成30年度 第1回 国立市文化財保護審議会 議事録要旨

1. 日 時 平成30年5月16日(水)  
午後3時00分から5時40分
2. 場 所 国立市役所 3階 教育委員室
3. 出席者 白井委員、佐伯(元)委員、馬場委員、  
佐伯(安)委員、玉蟲委員、和田委員、長田委員  
  
[事務局] 宮崎教育次長、伊形課長、井田係長、青木主査、  
濱中囑託員、萩原囑託員、山田囑託員、北島囑託員  
[国立駅周辺整備課] 関野係長、清水主任
4. 内 容  
【委嘱状交付】  
宮崎教育次長より、各委員に委嘱状が手渡された。  
  
【教育次長挨拶】  
宮崎教育次長より挨拶があった。  
  
【文化財保護審議会について】  
事務局より国立市文化財保護条例の第7章 国立市文化財保護審議会の部分を  
読み上げ説明し、また 国立市文化財登録・指定基準について確認した。  
  
【委員・事務局自己紹介】  
任期更新後、初めての文化財保護審議会であるため、委員と事務局の自己紹  
介が行われた。  
  
【会長・副会長の選任】  
会長は白井委員、副会長は佐伯(元)委員に決定した。

## 【議題】

### (1) 前回審議会議事録について

前回審議会議事録の説明をし、確認された。

### (2) 平成30年度市指定・登録文化財候補について

事務局より候補案として「神農坐像」について資料を基に説明を行った後、質疑や意見が出された。また、江戸名家書画帖所載について提案があった。市指定・登録文化財候補については、次回の審議会で引き続き議論していく事となった。

#### 神農坐像について

貴重な文化財である事から文化財名称や作家が制作した背景、関連する資料等に関して調査を深め、引き続き次回審議していく事とした。

#### その他

今後、江戸名家書画帖所載を候補に挙げたり、本田家資料の一括指定について検討するよう意見が出された。

## 【報告事項】

### (1) 平成29年度文化財事業報告

事務局より資料に沿って説明が行われた。

### (2) 平成30年度文化財事業計画

事務局より資料に沿って説明が行われた。

### (3) 本田家住宅の活用について

事務局より、本田家住宅主屋等保存活用計画を策定しており、修理目標年代について候補を定めた事を報告した。

### (4) 旧国立駅舎再築事業について

駅周辺整備課より、旧国立駅舎再築事業について活用方針報告書に沿って説明が行われた。